

つくば市が国から認定される

### 「構造改革特区セタン型特区」

広報つくば5月15日

4月18日第10回構造改革特区の認定書授与式で

つくば市が「福祉有償運送セタン型車両特区」に認定され

ました。福祉有償運送は、NPO法人（民間非営利団体）、

社会福祉協議会等の非営利法人による、介護を必要とする

高齢者や障害のある方等を対象とした有償運送です。

しかし、セタン型等の家用自動車を用いた有償運送を

行うには、構造改革特区の認定が必要です。

そのため市では、福祉有償運送運営協議会を設置し、今回、

構造改革特区の認定申請を行いました。

これによって、福祉有償運送における使用車両の

範囲を福祉車両だけでなくセタン型の家用自動車に拡

充し、従来の公共交通機関等以外に、移動が困難な方の移

動手段の確保を図ることができるようになりました。

なお、現在市内でセタン型車両特区の認定を受けて福祉

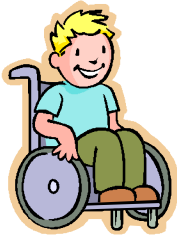
有償運送を実施する予定の団体は、市社会福祉協議会ほか

NPO法人三団体です。

5月20日付茨城新聞によれば

「ひたちなか市」「北茨城市」

がほぼ同じ福祉有償運送特区として  
第十一回構造改革特区に申請された模様です。



### 「詩歌俳句川柳」

筑波・寺具 木沢 隆

一、若い頃 海外の旅 現在テレビ

テレビを見ながら

二、節分や 鬼が追われて 福来る

招福・鬼払

三、開花待つ 梅のつぼみに 人や鳥

和子

四、人生や 春夏秋冬 つづく旅

人生節時は季節巡り ガマンと辛抱ですよ

五、なつかしや 花の時代も あった筈

やっぱ若い頃が良いわ 和子

六、想いで の ギッシリつまる 吾が家かな

四代の家 明治の末期

七、団塊の 世代に向かう 未来像

八、ユモアを 交えて語る 翁かな

九、よもやまの 世間の口に 戸はたたず

和子

いつも心のこもった俳句・詩歌・川柳等を連載頂いている寺具の木澤さんご夫妻をご紹介申し上げます。

夫 隆さん 76才  
妻 和子さん 75才

四月十四日現在489号です。一頁十一首(B4版)づつで実に五年間で五三七九首になります。

本当に我がつくば市にも素晴らしい方がいたものだと感心するばかりです。

四季折々の姿や夫婦愛の姿を句に詠った、心に刻まれるものばかりです。こい願わくばこれからも詠い続けてほしいと思ひながら、ご健康をお祈りしております。

#### 編集後記

不安定な気候が続き、身体の不調や痛みなどを感じている方もあるかと思えます。でも、でも～・・・

とにかくやってみなければ何事も始まりません。今もうひとつの一步を踏み出してみませんか？

パソコン・散歩・音楽・おしゃべり・写真・体操・・・

何でもよしですよ～。

KIJI